

# 柳家 三之助

やなぎや さんのすけ



落語協会 所属

師匠 十代目 柳家小三治(やなぎや こさんじ)  
芸歴 平成7年9月 十代目 柳家小三治に入門  
平成8年5月 前座名「小ざる」  
平成11年11月 二つ目昇進 「三之助」に改名  
平成22年3月 真打昇進  
出身 千葉県銚子市 (市よりふるさと大使を拝命)  
生年月日 1973年5月1日  
出囃子 都鳥 (みやこどり)  
紋 五瓜に雲上機 (ごかにうんじょうき)  
趣味 芝居やライブを観ること ウイスキー カメラ 楽器  
ホームページ <http://sannosuke.jp/>



五瓜に雲上機

## 主な活動

都内寄席を中心として全国各地で寄席公演。長屋が舞台となる滑稽噺・人情噺を自分のものにして日々研鑽をする傍ら、得意のコンピュータを使っの広報活動(元落語協会ホームページ委員、落語協会インターネット落語会のナビゲーター、自身のブログその他SNS、独自のスマホアプリ)にも力を入れ、落語の楽しさを自分の感じたまま、今まで寄席や落語をご覧になったことのない方にもお伝えしていこうと努力を重ねます。ライフワークでもある各地での地元根ざした落語会「三之助をみたかい?」はそれに準ずる定期開催の会も含めて全国13箇所を超え、バンコクやマレーシアでもカジュアルな落語会を定期的に開催。落語の音源としてはコロムビア「親子できこう 子ども落語集CD」に昭和の名人たちに交じて「時そば」が収録されており、CD店などで入手可能です。

寄席には寄席囃子と呼ばれる音楽があり、都内に四件ある寄席では毎日生演奏でお楽しみ頂いていますが、そのなかで「笛」を得意とし、格式の高いホール落語などでは演奏者としても公演を盛り上げます。NHK教育テレビ「えほん寄席」や、ソニー・ミュージックから発売のCD「決定版!寄席囃子100」での演奏が収録されています。

多方面への趣味が高じて、旅客機のプロから芸人ならでのノリで普段聞けない話をするすると引き出した著書「オールフライトニッポン」(風濤社)を上梓、好評を頂き第二弾「オールフライトニッポン2~ANAの女性たち」も発売、そのご縁が高じて、空港での落語会も8年目に突入。落語関係では、落語「通」検定 粋に楽しむ落語 Yahoo!インターネット検定公式テキストの執筆も担当、日経BP社のホームページで「落語の世界へようこそ」と題した楽しいコラムをお楽しみいただけます。

風のようにどこへでも吹いてゆける、噺家の粋だけにはとらわれない、お客様の元へ「旅する噺家」として今日もどこかでおしゃべりの毎日です。

詳しくは「柳家三之助」とインターネット検索してみてください